

全員協議会会議録

開催日時	令和2年12月8日（火） 11時12分～12時08分
場 所	本会議場
協議事項	第四次宜野湾市総合計画後期基本計画等について
出席議員 (欠席議員)	25名（欠席議員：なし）
当局出席者	市長、副市長、企画部長、企画部次長、企画政策担当技幹、企画政策係長、企画政策担当技査、企画政策担当主査
議会事務局 出席者	東川上局長、屋良主事
会議概要	<p>○上地安之 議長 市長より協議事項について説明したい旨の要請があり、各派代表者会議において了承をいただき、本日の全員協議会開催に至った。全議員の理解を深めていただきたい。</p> <p>○市長 議案としては3月議会を予定している。総合計画は、市の様々な事業に大きく関わっており内容のボリュームもあるため、この機会を通して議員の皆様へ説明し、様々な御意見をいただきながら、よりよい計画を作成していきたい。</p> <p>≪企画部長、策定状況及び今後のスケジュール等について説明を行う。詳細は別紙のとおり。≫</p> <p>≪企画政策係長、前期基本計画等の評価について説明を行う。詳細は別紙のとおり。≫</p> <p>≪企画部次長、後期基本計画等の原案について説明を行う。詳細は別紙のとおり。≫</p> <p>○桃原功 議員 自治体の大きな骨格であるため、市民への周知が重要だと考える。資料20ページの市民アンケートについて、調査数を3,000人とした根拠と抽出方法を伺う。</p> <p>○企画政策係長 調査数については、当時のコンサルタント業者と調整した結果、3,000人で合意した。抽出方法は、年齢、性別、地域等で案分しながら無作為抽出を行った。</p> <p>○桃原功 議員 市民アンケートは、いかに周知し、参加していただけるかが大</p>

事である。郵送による実施とあるが、インターネット調査の検討はなかったのか。

○**企画政策係長** アンケートは文書を郵送した。インターネットでは、アンケートフォームを作る方法ではなく、評価を掲載する形で周知を図ったが、回答はなかった。

○**桃原功 議員** 総合計画の評価のため市民アンケートを行うことを、事前に全市民へ周知したのか伺う。

○**企画政策係長** 事前にホームページにて周知していたかは、後ほど確認させていただきたい。

○**知念秀明 議員** 資料 15 ページ、市民・有識者・地域活動団体等とあるが説明をお願いしたい。

○**企画部次長** 資料 19 ページ、振興計画審議会の学識経験のある者、関係諸団体に所属する者、一般公募による市民、市内行政機関に所属する者、その他市長が必要と認める者となっている。

○**知念秀明 議員** 御意見は既に伺っているのか。

○**企画部次長** 審議会はこれまで2回開催している。3回目は1月20日を予定しており、意見を集約し反映させていきたい。

○**知念秀明 議員** 御意見について、議会が確認することは可能か。

○**企画部次長** 昨日から12月25日までパブリックコメントを実施しているが、その中で第2回の審議会における委員からの意見等を掲載している。

○**呉屋等 議員** 資料 40 ページの目標値には数値が入っており、資料 36、38 ページの目標値には具体的数値が入っていない。最終的に具体的な数値目標が入るのか伺いたい。

○**企画部次長** 目標値の記載方法にばらつきがあることについて、具体的な数値目標を入れるよう検討していきたい。

○**山城康弘 議員** 2点確認したい。1点目、今後我々の意向を反映させることは可能なのか。2点目、資料 17 ページ、3つの計画における、議決、審議会、策定委員会等、パブリックコメント、計画期間についての根拠資料をお願いしたい。

○**企画部次長** 1点目については、御意見をいただき検討させていただきたい。2点目の資料については提供していきたい。

○**宮城政司 議員** 1点目、資料 19 ページ、振興計画審議会のメンバー選任方法を伺いたい。また、構成メンバーの名簿を提供していただきたい。

2点目、資料 20 ページの市民アンケートでは、インターネットでも募集したという回答があったが、調査数の3,000人とは別で募集したが、回答が1件もなかったという理解でよいか。また、市はラインやフェイスブックでアンケートの案内は行ったのか伺いたい。

3点目、パブリックコメントの募集期間は妥当なのか。もっと期間を長くした方がよいのではないか。以上3点についてお願いしたい。

○**企画部次長** 名簿については、資料提供する。

○**企画部長** アンケートについて、一度部内で整理し資料提供したい。

- 企画部次長 パブリックコメントの募集期間は妥当と考える。
- 岸本一徳 議員 2040 年問題に向けどう対応していくのか。総合計画の中での位置づけについて伺う。
- 企画部次長 後期基本計画は向こう 4 年間の計画であるが、2040 年の問題へどのように結びつけていくか検討していきたい。
- 又吉亮 議員 資料 136 ページ、基本的方向①の地域における Society 5.0 の推進について、市民の IT リテラシーを高めるため、講演会や講座等の開催が必要と考えるが、見解を伺う。
- 企画部次長 KPI については、取組ができるところから記載している。今後は御意見をいただき、どのように組み込めるか検討したい。

以上